

施策1-1-1 安心して子どもを産めるまちをつくりまします

10年後のめざす姿

- ・安心して子どもを産むことができ、育児の楽しさを家族や地域でわかちあっています。
- ・仕事と生活が調和した暮らしを実現し、出産や育児の相談や手助けが気軽に頼め、子どもが大切にされ子育てしやすい環境が整っています。

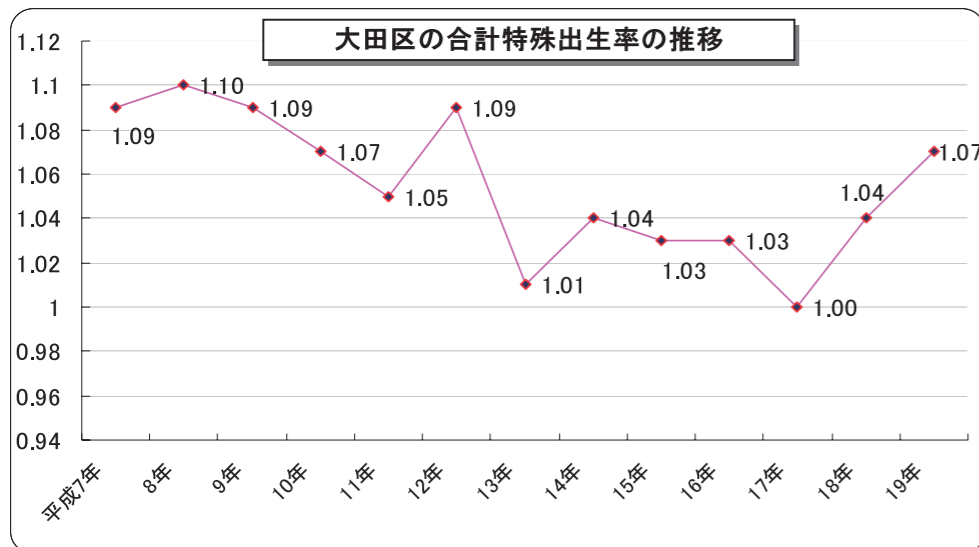


施策の指標と目標値

モノサシ(指標)	現状	平成25年度	平成30年度
妊婦健診受診者数／妊娠届出受理数	91% (平成19年度実績)	93%	96%
すこやか赤ちゃん訪問事業の実施率	61.5% (平成19年度 新生児訪問事業)	100%	100%

現状と課題

- 大田区の合計特殊出生率は平成9年度以降1.00～1.09の間を推移
- 妊婦健康診査の助成回数を増やしたが、出産できる医療機関が減少しており、安心して出産できる環境の整備が大きな課題
- 育児負担を軽減するために、区では出産後早期に保健師・助産師が新生児・乳児のいる家庭を訪問しているが、より多くの家庭にきめ細かな支援をする工夫が大切
- 母親の最大の相談相手である父親の育児参加を促進し、仕事と生活面でも調和の取れた子育て環境の実現が求められる



出典：平成19年度人口動態統計（東京都福祉保健局）

施策の方向性と主な事業

① 妊娠中の医療・保健体制の充実

- ・母体や胎児の健康確保を図る上で、妊婦健診の重要性、高まっている
- ・積極的に妊婦健診が受けられるよう妊婦健診の充実を図る
- ・安全で快適な妊娠・出産のために、地域の病院、診療所が医療機能体制を整備を推進

- 妊婦健康助成
 - ◇妊婦健康診査の充実
健康診査にかかる費用について、年間14回を
 - ◇妊婦超費用の助成
音波検査の回数増や里帰り等妊婦健康診査助成

- 地域医療連携の推進(再掲)
 - ◇休日診療、救急医療、小児科・産科の医療体制などについて、関係機関が一体となった地域の医療機関の連携体制を構築



② 子どもを産み育てる世代への支援

- ・乳児のいる家庭の孤立を防ぎ、健全な育成環境を確保するために、新生児・乳児のいる家庭を訪問
- ・育児支援や相談機能の充実
- ・男性の育児参加、ワーク・ライフ・バランスの意識を啓発・普及
- ・両親が共に参加できる両親学級の充実

- すこやか赤ちゃん訪問事業の推進
 - ◇すべての乳児家庭を生後4か月頃までに訪問する体制を整備
 - ◇訪問により子育て情報の提供、乳児と保護者の心身の状況や養育環境の確認、相談支援を実施

- 両親学級(一日制)の充実
 - ◇一日制(土または日曜開催)の両親学級を充実し、育児負担の大きい母親の心と身体の健康や、家族の積極的な協力を支援
 - ◇三日制の両親学級の開催

※一日制両親学級は、育児に関する保健知識を得るとともに、「両親で子育てをしていく」という意識を持つよう、父親の育児参加を促すことを目的とした夫婦参加型の教室



施策1-1-2 子どもを健やかに育むまちをつくります

10年後のめざす姿

- ・子育て世代が孤立せず、地域の支援を得ながら子どもを健やかに育てる環境が整っています。
- ・保育を必要とする子どもに、健やかな生活を確保するための様々な保育サービスが提供されています。



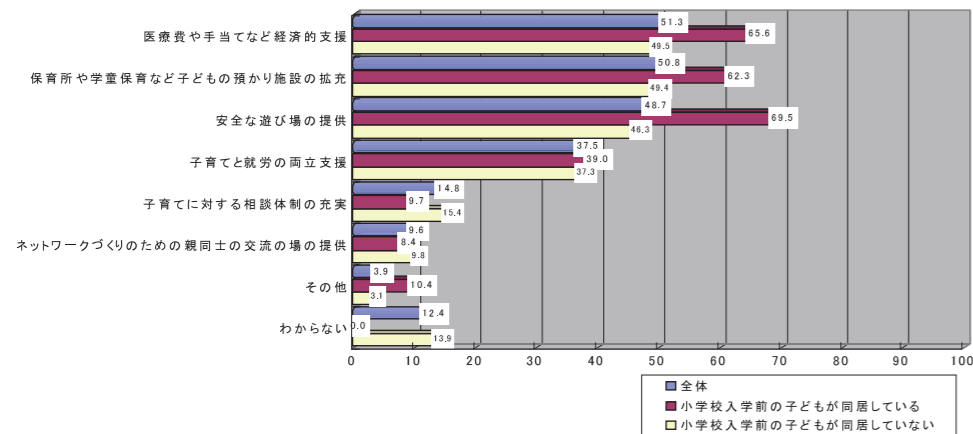
施策の指標と目標値

モノサシ(指標)	現状	平成25年度	平成30年度
保育所入所率	96.9%	99.5%	100%
ファミリーサポート利用者数	10,300人	12,300人	14,300人
子育て環境に対する満足度	80%	85%	90%

現状と課題

- 育児情報の氾濫、仕事と育児の両立、子どもを取り巻く社会環境の変化など、子育てに関する不安や悩みは増大
- 育児に関する適切な情報提供や、子育てを支援するネットワークを整備し、地域ぐるみで子どもを育む環境が必要
- 区では、子育て相談、認可保育園の充実・整備、休日保育、年末保育、病後児保育、認証保育所の整備などに取り組んできたが、マンション建設等による未就学人口の増加や就労する女性の増加により、保育園待機児が増加
- 保護者のニーズに応じた保育サービスの提供が求められている
- 保育園の改修と待機児解消のための定員の拡充は大きな課題

子育て支援のために取り組むべき施策



出典：大田区政に関する世論調査（平成20年7月実施）

施策の方向性と主な事業

① 子どもの医療・保健体制の充実

- ・ 医療費助成、子育て世代、休日診療、体制などに体制の構築
- ・ 健康診査、母子保健相談など、や子どもの健やかな成長を支援救急医療、小児科・産科の医療について、地域の医療機関の連携

地域医療連携母子保健事業の推進(再掲)の充実

③ 地域における子育て支援体制の充実

- ・ 子育て世代づくりを地域とともに支える仕組み
- ・ 子育て世代の不安と負担の軽減

子育て応援サイトの運営
 ◇インターネットによる子育て情報の提供で、行政サービス、子育て報、お出かけ情報などのする地域密着情報サイトを運営

⑤ 保育環境の整備

- ・ 計画的な区立保育園の改築・改修
- ・ 私立保育園の建替え支援
- ・ 保育需要の高い低年齢児の定員の拡大

区立保育園の改築・改修の推進
 ◇鶺鴒の木保育園の改築
 ◇(仮称)新鶺鴒の木保育園の新設
 ◇森が崎保育園の改築
 ◇入新井保育園の改築

② 子育て相談・養育環境の整備

- ・ 「子育て・子育て・親育ち」支援ネットワークづくり
- ・ 子ども家庭支援センターが中心となって、保育園、児童館、学校など子どもにかかわる機関と連携
- ・ 家庭の様々な子育て相談に対応できる仕組みづくり

親の子育て力向上支援
 ◇育児支援と虐待の未然防止
 ◇子育て力向上プログラムとしてのグループ支援ファシリテーターの養成
 子育て講座の開催
 子育て相談体制の整備

④ 多様な保育サービスの提供

- ・ 一時保育や病後児保育など多様な保育サービスの提供
- ・ 保育を必要とする子どもが適切な保育サービスを利用できる体制整備

家庭福祉員制度の充実
 ◇区の認定を受けた家庭福祉員に補助を行い、自宅で2歳未満の乳児を対象に保育を実施
 ◇認証保育所支援

